



区民がつくる まちづくり広場 No.172

2009.10

編集 宮前区まちづくり協議会

事務局 宮前区役所 区民協働推進部 地域振興課：856-3125



太鼓ミーティング(8月22日)今年も盛り上がりました!



かわいい!! 平保育園園児



勇ましい!! 野川親子太鼓「大地」



さすが!! 川崎太鼓仲間「響」

「打つ 響く 広がりふれあうまちづくり」をかかげ11年目、新たな気持ちで地域に根ざした個性豊かで魅力ある文化芸術を創造するまちづくりをめざして「ふるさとの音 未来へつなげ」が今年のテーマでした。今年のゲストは和太鼓界では人気のヒダノ修一さんと、音色・リズムで一味違うアフリカンパーカッショングループ、JAMBOの皆さんでした。

ヒダノさんが指導した子ども向けワークショップの発表、舞台上がっての和太鼓体験の試みもありました。幼児から学生、熟年まで、まさに老若男女多世代で創る質の高い文化事業になってきたのではないのでしょうか。天候にも恵まれ夕方5時から会場を屋外広場に移し、かがり火とスポットライトを浴びての演奏は、おかげさまで宮前夏の風物詩になってきたようです。

4団体合同の「秩父屋台囃子」の演奏では、練習3年目の篠笛も加わり、フィナーレにふさわしく盛り上がりました。



壮大なフィナーレ!! 合同演奏

参加された皆さん、演奏された皆さん、企画運営に携わった実行委員会の皆さんで創った音の空間を一体感として共有出来たことは、まちづくりへの大きな力です。

「文化を核として我が街が栄える 感動 喜び 共感 興味 連帯感のある豊かな街を」が進んでいます。

(みやまえ太鼓ミーティング 実行委員長 松井隆一)

今月号の主な内容

- 1面 太鼓ミーティング報告
- 2面 グリーンフォーラム開催
ハナイカダ(資金支援団体)
- 3面 有馬・野川生涯学習支援施設講座案内
市民自主学級公開講座案内
白幡コミバス(資金支援団体)
- 4面 映像コンクール編集講座案内
まちづくり学級開催案内



第5回 輝け命！！グリーンフォーラム21 みやまえ開催

緑の回廊ネットワークづくり

今回のテーマは、

「次世代につなぐ 緑 ……親子の表情から」

開催日 11月1日(日)

10時～ 南野川ふれあいの森にて

野川「はあも」の活動を見学

14時～ 有馬、野川生涯学習支援施設 3階会議室にて

こどもたちのふるさとづくり

—野川「はあも」の活動から学ぶ—



☆ 野川「はあも」とは

雑木林は人の手が入らなければ荒れていく一方です。野川「はあも」は、この森を公園のようにきちんと綺麗にしていくのが目的でなく、雑木林としてそのまま維持しつつ子どもたちが遊び、いろいろな人が自然を体感できる場所としたい、この森を育て、たくさんの宝物に気付いてもらいたい、そしてこの森を守り、たくさんの人とこの森を育てていきたいと活動しています。

会は今年5周年を迎えました。

資金支援団体をたずねて



ウォーキングクラブ “ハナイカダ”

月1回のウォーキングを通して、人の視線が気になったり対人関係が苦手な人、精神障害をもつ人及びその家族が安心して地域の人との交流を図る機会を提供するクラブとして平成15年6月に発足しました。



参加者に制限がなく、精神障害に関心をもっている地域の人ウォーキングを通して自然の中で障害者とふれあうことができたり、町中の喧騒をはなれ野山を歩くことで参加者の心と体を開放しかつ体力の増進をはかろうと考えています。誰でも緊張せず気軽に参加できるように、コースはいろいろな状況を想定し下見しています。事前の申し込み制の方法をとらず当日集合場所に来た人を会員とみなし、一人でも参加があれば天候に左右されず(よほどの荒天は除く)実施されており、参加者の心情がよく配慮されています。各月のウォーキングの案内は、「ウォーキングのお誘い」というチラシにして精神障害者関連施設等に配布しているので是非ご覧下さいとのことでした。 問合せ：押田 TEL：854-1434

5月に開所した有馬・野川生涯学習支援施設が、いよいよ充実したプログラムを提供できるようになりました。下記の一覧表の他にも有料ですがスポーツ（太極拳・卓球教室）や書道・絵手紙・フラワーアレンジメント・3B体操・ベビーヨガ、マッサージなどが用意されています。申し込みが9月から順次始まりますので、直接お問合せください。また、募集していた施設のニックネームは、11月に発表されます。お楽しみに！

	開催日時	受講料	教材費	講師	内容	申し込み
有馬の自然と歴史を訪ねて	10/7,16,11/6,18,12/4 1時～3時30分	無料 24名	保険料90円 (散策時)	中平 龍二郎	歩いて知ろう 有馬の歴史(散策と学習)	9/23(水) 9時～
初心者向け 囲碁講座	10/13(火)～全12回 第2・4火曜日 3時30分～5時	無料 24名	月額500円 小・中学生 無料	遠藤 孝幸	囲碁を通して頭脳のリフレッシュ	9/29(火) 9時～
男の料理教室	11/21,28,12/12(土) 10時～12時	無料 24名	1500円/3回 初回時	大沼 美保子	初めての方もベテランも楽しめる	11/7(土) 9時～
子育て応援講座	10/15より全6回 毎週木曜日 10時～12時	無料 20名	保育料700円 15名(1.5才～3才)	矢郷 恵子 西野 博之 森 理恵 他	子育てを楽しむってどんなこと?	9/17(木) 10時～

*申し込みや詳細については電話、または窓口で 電話:853-3737

宮前市民館 市民自主学級 公開講座

発達障がいと特別支援教育

～つまづきのある子どもたちへの具体的支援を探る～

講師：安住ゆう子

(LD発達相談センターかながわ所長)

日時：12月4日(金) 10:00～12:00

会場：宮前区役所4階 大会議室

対象：発達障がい・特別支援教育に関心のある方100名(応募者多数の場合は抽選) 無料
申込方法：11月4日(水) 必着 往復ハガキに「氏名・住所・電話番号」を明記の上、〒216-0006 宮前区宮前平2-20-4 宮前市民館 市民自主学級「発達障がいと特別支援教育」公開講座 係までご送付下さい。
問合せ先：宮前市民館 電話：888-3911

白幡台地区コミュニティバス勉強会

～交通不便地区の解消をめざして～

高齢化が進む丘陵地区(白幡台・初山・南菅生・蔵敷団地)のメンバーが、まちづくり協議会交通専門部会の協力を得て、平成18年9月交通不便地区の解消を目的に勉強会を発足、月1回コミュニティバス導入についての検討や他地区の視察を続けています。

平成16年の運行実験が不調に終わった経緯をふまえ、採算性や利便性を考慮した新路線を策定し、事業者や行政と合同現地調査を行い、現在実車(中型バス)による走行可能調査の段階に進んでいます。

協議会の設立や走行環境テストの実施など次のステップに向けて古賀代表は「コミュニティバスは地域のまちづくりそのものです。運行に向けて頑張っています」と決意の程を語ってくれました。

コミュニティバスが走るといいですね。皆さんで応援しましょう。



マイクロバスで走ってみました

中学生の映像づくり講習会 10月・11月に開催 ～第3回みやまえ映像コンクール参加者対象～



宮前区在住の中学生が宮前の町や人々をテーマに制作したビデオ作品を上映する「みやまえ映像コンクール」は、来年2月に第3回目が開催される予定です。コンクールに向けて作品制作の準備をしている中学生も多いことでしょう。

とは言っても、ビデオ制作は初心者にとって簡単ではありません。そんな中学生に主催者の宮前「くみん・シネマ」実行委員会が救いの手をさしのべます。プロの映画人が映像の編集の仕方を指導します。

講習会は第1回目が10月11日(日)・12日(月祝)、第2回目が10月31日(土)・11月1日(日)、第3回目が11月21日(土)・22日(日)のそれぞれ午前9時から午後5時まで宮前区役所(4F)第2会議室で行われます。プロの制作者が基礎から指導し、機材も借りられますので、初心者も安心して受講できます。

本プログラムは「宮前区地域課題の解決を図る事業提案制度」事業に選ばれています。優秀作品は宮前区役所ロビーで上映され、またすべての参加作品は東急ケーブルテレビでも放映される予定です。



申し込み・問合せ先：

- ◆宮前「くみん・シネマ」実行委員会(篠澤)
メール：tukiyono7@y6.dion.ne.jp/ 電話：090-8331-1415
- ◆宮前区役所企画課
電話：856-3136 FAX：856-3119



第10回 「宮前区の風土～多摩丘陵の歴史と自然～」
内容：第9回でまち歩きをした地区の歴史や風土について
講師：宮前区歴史文化調査委員会 中平龍二郎
日時：11月11日(水) 14時～16時
場所：宮前市民館3階 視聴覚室

まちづくり協議会ホームページをご覧ください
まちづくり協議会の活動情報を随時更新しています。また、まちづくり広場のバックナンバーもカラーで掲載しています。
ホームページアドレス <http://miyamae-matikyou.com/>

まちづくり広場へのご意見・ご感想はこちらまで
(事務局)宮前区役所地域振興課 「まちづくり広場」係
E-MAIL 69tisin@city.kawasaki.jp
F A X 856-3119

“ふくろうの目～まち広メール箱～への投稿もお待ちしています！
設置場所：宮前区役所1階
区民活動支援コーナー”

【 編集後記 】
この春古希を迎えたとたんに、あちこちガタが来た。そのひとつは、膝が痛くなり歩くのが不自由となった。医者に行くと、膝の関節がすりへっているのだという。膝に溜まった水を抜き(痛いのです、水を抜くのが・・・)、潤滑油としてヒアルロン酸とやらを注射してもらった。そしてモモの筋肉を鍛えるために、水中ウォークをしるという。‘うん、水着姿の女性を眺めるのもいいな’と思い、さっそく新しく水着を買いこみ、ヨネッティに通い始めた。でもあまり良くならない・・・。医者は、加齢のせいですが、様子を見ましようと言うだけ。華麗に加齢することはなかなか難しい。(K.S.)